

- 中学校・高等学校等における教科指導の充実の観点から、**遠隔システムを活用した免許外教科担任への支援を促進。**
  - ➡ 専門性の高い教師が免許外教科担任とともに授業を行うことにより、授業の質を高めるとともに、当該担任の資質向上が期待される。
- **小・中学校段階の病気療養児に対する遠隔教育**については、病気療養児の学習機会の確保や学習意欲の維持・向上、円滑な復学につながるなどの効果が見られることから、一定の要件の下で、**「出席扱い」とし、学習成果を評価に反映できるように、措置**を講じる。
- 不登校児童生徒に対し、自宅等における遠隔教育も含め、**ICT等を活用した学習活動を促進。**
  - ➡実施にあたっての要件や留意事項について学校関係者に周知する。

## 課題②：適時・適切な指導や声かけ、的確な学習評価に限界があるなど指導上の課題

- ガイドブックの作成・配布や「遠隔教育フォーラム」をはじめとする各種会議での広報・周知等を積極的に進め、これまでの優れた実践例や課題の解決例を発信
  - ・ **効果を期待しやすい学習場面**の整理
  - ・ 遠隔教育の効果を高めるための**体制整備のポイント**の整理  
(例：教育委員会と学校が一体となった体制、ICT支援員の活用、異動を見据えた機器の管理や知識・技術の蓄積)
  - ・ 効果的・継続的な遠隔教育を実施するための**教員研修の具体的項目**の整理
  - ・ **指導上・安全管理上の留意点等**について整理



相手校の発表に質問をしている様子



ALTと会話をしている様子